

時間預託活動 (6月月度)						
	提供活動	コーディネート	事務所当番	その他	当月計	年度計
時間数	47	0	0	10	57	159
人数	8	0	0			

奉仕活動 (6月月度)						
	福祉活動	子育て	ナルク活動	その他	当月計	年度計
時間数	21		34	0	55	224
人数	9		11	0		

「18歳」と「81歳」の違い
(投稿歓迎)



- * スマホを楽しんでいるのが 18歳
- スマホで苦しんでいるのが 81歳
- * 春風亭昇太なら知っているのが 18歳
- 春風柳昇を知っているのが 81歳

新入会員のご紹介 (6月度)

太田良夫 さん 岐阜市竜田町
知子 さん

シルバー 川柳

- * 絵手紙でいい味出してる震える字
- * やっと立ち受話器を取れば電話切れ
- * クラス会それぞれ持病の専門医

このマークご存知？

ヘルプマーク(赤地に白抜き)



ヘルプマークを身に付けた方を見かけた場合は、電車、バス内で席をゆずる。困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行為をお願いします。

耳マーク(緑)



聞こえ方が不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。聴覚障害者は見た目には分からないために、誤解されたり、不利益をこうむったり、社会生活上で不安が少なくありません。

このマークを提示された場合は、相手が「聞こえない・聞こえにくい」ことを理解し、コミュニケーションの方法等への配慮について協力をお願いします。

心に残る言葉

七十三年前私の愛する島が、死の島と化したあの日。小鳥のさえざりは、恐怖の悲鳴と変わった。優しく響く三線は、爆撃の轟に消えた。青く広がる大空は、鉄の雨に見えなくなつた。草の匂いは死臭で濁り、光り輝いていた海の水面は、戦艦で埋め尽くされた。火炎放射器から噴き出す炎、幼子の泣き声、燃えつくされた民家、火葉の匂い。着弾に揺れる大地、地に染まった海。魑魅魍魎(ちみもうりょう)の如く、姿を変えた人々。阿鼻叫喚(あびきょうわん)の壮絶な戦の記憶。

私が生きている限り、こんなにもたくさん命を犠牲にした戦争を、絶対に許さないことを。もう二度と過去を未来にしないこと。全ての人間が、国境を越え、人種を越え、宗教を越え、あらゆる利害を越えて、平和を目指すこと。これからも、共に生きてゆこう。この青に囲まれた美しい故郷から。眞の平和を発進しよう。一人一人が立ち上がって、みんなが未来を歩んでいこう。

沖縄県浦添市立港川中学三年
相良倫子(さがるりんこ)
沖縄全戦没者追悼式
六月二十三日

平和の詩から

私は、若者を甘やかさないですよ。若いからといってちやほやしませんから。年寄りに対して謙虚でなければ、知らんぷりします。

私が育った戦前戦後は、若いからということ認められる社会ではなかった。むしろ若いくせに、と言われた。

何をやっても、十年早いと言われ、頭を押さえられた。若さ、は大いなる弱みで、それが逆に、若者の人生への取り組みを真剣にさせた。

私などは早く年を取りたいと思っただけである。

若さは謳歌するもので、賛美されるものではない。

まだ何も知らないのだから、謙虚にしていなければならぬ、と私は思う。本当は年齢なんて、全く関係ない。

ただ、人として謙虚でなければ、相手にしない、というだけのことである。

百三歳でわかったこと」

篠田桃紅さん

(美術家)

新入会員のご紹介(10月度)

五島 敦子さん 岐阜市六条
(再加入)

